



留学だより vol. 3



こんにちは！カナダのブリティッシュコロンビア（BC）州に留学中の16期 糠谷です。気づけば、留学開始から3か月が経ち、朝夕はかなり冷え込むようになってきました。11月は旅行や大会遠征などで、とてもあわただしい1か月となりました。

ロッキーマウンテン旅行

11月1日から4日間、留学生向けのロッキーマウンテンツアーに参加しました！バンクーバーまでフェリーで渡り、そこからバスで約10時間かけてBanffに向かいました。すごく長い道のりでしたが、850kmもの道中で見た景色は圧巻でした。Banffは標高1,383mのリゾート地で夏はハイキング、冬はスキーで有名な観光地です。もうすでに雪が積もり始めていました。4日間で、レイクルーズ、サルファーマウンテン、ペイトレイク、モレーンレイク、ヨーホー国立公園などを回り、まるで絵葉書みたいなきれいな景色をたくさん見ることができました。サルファーマウンテンのゴンドラに乗り、標高2285mの山頂展望台から見たロッキー山脈の360度のパノラマビューは息をのむほどでした。フリータイムには、カフェに行ったりショッピングを楽しんだり、充実した4日間になりました。カナダの大自然を直接体験でき、最高の思い出になりました！



Lake Louise



Banff

スポーツ



ロッキーマウンテン旅行の翌週から、2週連続で水泳大会に出場しました。初めての大会は、バンクーバー島で最も大きな都市ビクトリアでの開催でした。私が所属している校外のクラブチームでの参加で、金曜日の放課後に出発し、日曜日夕方に帰ってくるという2泊3日で3日間の大会でした。大会の合間にビクトリアの街を歩く時間もあり、歴史ある建物や美しい港町の雰囲気を楽しむこともできました。

翌週は、校内の水泳クラブでの参加で、バンクーバーの隣の都市のリッチモンドでの大会に参加しました。学校に集合し車で移動、フェリーでバンクーバーへ渡り、隣の都市の大会会場へ向かいました。ブリティッシュコロンビア州の高校から予選を突破した選手が出場できる州大会で、BC州の各地域の選手が集まる大きな大会でした。



学校のクラブメンバー20名での2泊3日の遠征は、ホテルでの宿泊に加え、夜にはみんなでピザを注文してパーティーをしたり、ホットタブで盛り上がりたり、次の日の朝食ビュッフェでたくさん食べたり、モールで買い物をしたり、まるで修学旅行みたいでした。レースでは、チームでのリレーを含むすべての予選種目で決勝進出を果たすことができ、充実感とともに体力的にもかなりハードな3日間を過ごしました。

クロスカントリーの州大会もありましたが、ロッキーマウンテン旅行と日程が重なってしまい、残念ながら参加を断念することになりました。

9月から参加していたクロスカントリーと水泳の学校での活動は、11月の州大会をもってシーズン終了となり、一区切りとなりました。来年の春シーズンには、また新たなクラブ活動にチャレンジしたいと考えています。



日本とナナイモ（カナダ）の違い5選！！

日本との違いを日々発見する中で、特に印象的だった点をご紹介します。

① 学校や地域のスポーツクラブでは、保護者がボランティアとして運営に深く関わっていることが多いです。例えば、私の学校の水泳クラブはチームメイトの保護者が大会への申し込み、部費の管理、大会の引率などすべて行っています。地域のクラブに関しても同様でチームウェアの販売や大会運営などに積極的に関わっています。クラブ専属のスタッフだと思っていた人が友達のお母さんだったと知ったときにはとても驚きました。このような保護者主体の運営を通じて、選手の家族も含めたコミュニティ全体でスポーツ活動を支え、盛り上げていこうとするあたたかい雰囲気を強く感じます。カナダのスポーツ文化の特徴のひとつかもしれません。

② 飲食店のメニューの違いも非常に興味深く、特にスターバックスでは日本との違いに驚かされます。まずサイズが豊富で、ショート、トール、グランデ、ベンティ、トレンタと5種類もあります。中でも最大サイズのトレンタは916mlと、なんと1Lの牛乳パックに迫る大きさです。また、ドリンクメニューも日本では見たことのないものが数多くそろっています。シーズンごとの限定メニューも日本とは違い、カナダならではの味わいを楽しめます。スターバックス以外のチェーン店でも、日本の店舗にはないユニークなメニューに出会うことが多く、それぞれの違いを発見するのが楽しみのひとつとなっています。帰国までにできるだけ多くのメニューを試してみたいと思います。



期間限定メニューで紫色のハンバーガーが販売されていました！びっくりする色ですがとてもおいしかったです（笑）

③ 交通システムでは、横断歩道の信号は手動式です。ボタンを押さないと信号が変わらないため、自転車での移動時には、わざわざ止まってボタンを押さなければいけなかったり、毎回ボタンを探さなければいけなかったりと不便に感じる時もありますが、必要な時だけ横断できる合理的なシステムだと感じています。



④ そろそろ日本食が恋しくなってきましたが、日本食が食べられないわけではありません。私が住んでいるナナイモにも日本食レストランがいくつかあり、時々食べに行っています。ただ、こちらの日本食は値段が高く、ラーメン一杯にしても20ドル（約3000円）もします。日本だと2、3杯は食べられそうですね（汗）。ちなみに、アジアンマーケットもあるので、値段は高いですが日本の食材も簡単に手に入れることができます。



- ⑤ ナナイモの学校には月に1、2回ほど祝日や振替休日でもないのに学校が休みの日があります。私の学校が特別なのかと思っていましたが、ホストブラザーとホストシスターが通う学校も同じく休みのようで、ホストファミリーいわく頻繁にあるとのこと。調べてみたところこの日はPro D day (Professional Development Day)と呼ばれているようです。これは「自分の技術や知識を高めるためのトレーニングをする日」だそうで、学校でいうと、このPro D dayに先生は研修などがあって子どもたちは学校がお休みになります。カナダは祝日が日本に比べて多くないのでPro D dayが頻繁にあるのは嬉しいです。祝日とPro D dayが同じ時期に重なったときは4連休になるなんてこともあります。

LIGHT-UP EVENT

先日、Ladysmith という場所で開催されたライトアップイベントに参加しました。ダウンタウンでは様々な団体によるパレードが行われ、街全体がお祭りムードに包まれました。建物や街路樹のクリスマスデコレーション、みんなで歌うクリスマスソングなど、11月とは思えないほど早めのクリスマス気分を味わうことができました。



平日は学校と課外活動、3週連続週末の宿泊を伴う行事と、あっという間に過ぎた、慌ただしい11月でした。留学開始から3か月が経ってしまったことに少し焦りを感じるとともに、残りの7か月どう過ごしていこうか想像を膨らませています。これからも挑戦を恐れず、一日一日を大切に過ごしていくことを目標に頑張りたいと思います。

ナナイモではまだ雪は降っていませんが、街中がクリスマスムードに染まってきました。12月はカナダの行事の中でも最も楽しみにしているクリスマスや、カナダで初めての長期休みなど楽しみなことがいっぱいです。

次回の留学日よりではカナダならではのクリスマスの様子をお届けできればと思います。

お楽しみに！